

令和 6年度予算見積調書

課室名: こども安全課
 担当名: 児童虐待対策担当
 内線: 3335

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
S267	休日夜間児童虐待通告対応力強化事業費			一般会計	民生費	児童福祉費	児童福祉総務費	休日夜間児童虐待通報対策事業費		
事業期間	平成18年度～	根拠法令	児童虐待の防止等に関する法律第4条、第6条 児童福祉法第25条、第25条の6(義務)			針路	04 子育てに希望が持てる社会の実現	SDGsゴール	16	
						分野施策	0403 児童虐待防止・社会的養育の充実	SDGsターゲット	16-2	
1 事業概要	児童虐待の早期発見、早期対応を図るため、休日、夜間に対応できる児童虐待専用の電話通告窓口を設置する。 休日夜間児童虐待通告対応力強化事業 42,161千円			5 事業説明 (1) 事業内容 休日、夜間等の児童相談所の業務時間外においても児童虐待通告を受理できるよう、専用の電話通報窓口を設置 ・平日: 18:15～翌8:30 ・土日、祝日: 24時間 (2) 事業計画 ア 令和3年10月から民間に委託中(長期継続契約) イ 緊急対応を要する通告があった場合は、児童相談所の当番職員の携帯電話に連絡し、児童相談所が対応 ウ 情報共有と事例研究のため、定期的に連絡会議を開催 エ 休日夜間通報ダイヤルの広報資料の配布 (3) 事業効果 平成30年度 受付件数: 1,887件(虐待通告: 1,137件、虐待以外の相談750件) 110番通報: 17件 令和元年度 受付件数: 2,130件(虐待通告: 963件、虐待以外の相談1,167件) 110番通報: 45件 令和2年度 受付件数: 2,124件(虐待通告: 1,173件、虐待以外の相談951件) 110番通報: 107件 令和3年度 受付件数: 2,450件(虐待通告: 1,358件、虐待以外の相談1,092件) 110番通報: 92件 令和4年度 受付件数: 2,323件(虐待通告: 1,236件、虐待以外の相談1,087件) 110番通報: 59件 【活動指標(アウトプット)】休日夜間虐待通報ダイヤルの受付件数 【成果指標(アウトカム)】受付件数 2,500件、不通件数 0件						
2 事業主体及び負担区分	(国1/2・県1/2)一部									
3 地方財政措置の状況	普通交付税(単位費用) (区分)社会福祉費(細目)児童福祉費(細節)児童相談所費(積算内容)児童虐待・DV対策等総合支援事業									
事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (本庁) 9,500千円×0.1= 950千円 (地域機関) 9,500千円×2.0=19,000千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		国庫支出金								
決定額	42,161	20,726						21,435	1,315	
前年額	40,846	20,004						20,842		

事業内訳書

事業名	休日夜間児童虐待通告対応力強化事業費		
単位事業名	休日夜間児童虐待通告対応力強化事業費	予算額	42,161千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 児童福祉費補助金	20,726	722	児童福祉事業対策費等補助金 補助率 1/2
一般財源	21,435	593	
合計	42,161	1,315	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	708	△128	携帯電話機種変更代 608,000円 広報資料作成 100,000円
役務費	3,446	0	携帯電話通信費 2,900円×99台×12月 3,445,200円
委託料	38,007	1,443	休日夜間ダイヤル委託料 38,007,000円
合計	42,161	1,315	